

一生懸命

春風とともに

倉敷市立福田南中学校
第1学年 学年だより
令和8年2月27日
第14号



暖かい春風とともに、1年間のしめくくりをする時がやってきました。現在のクラスとも、あと1か月でお別れです。この1年、クラスの一人として、自分はどう頑張ってきたかを振り返り、また、クラスの仲間の努力や活躍にも目を向けて、反省をしてみましょう。気持ちよく、意欲をもって2年生をスタートするためにも、改めるべきところはしっかりと改めておきたいものです。

来週から、学年末考査が始まります。1年間の総決算のつもりで精一杯取り組みましょう。期限を守った課題の提出も大切です。範囲表をよく見て、ミスのないように頑張りましょう。

最後になりましたが、保護者の皆様には、ご多用の中、2月3日の授業参観、学年懇談にご出席いただき、ありがとうございました。今後とも、お子さまのことで、ご心配なことやお尋ねになりたいことがございましたら、いつでも担任までご連絡ください。また、新年度に向けて、転居や転校の予定がございましたら、至急お知らせください。

3月の行事予定

1	日		14	土	
2	月	学年末考査①	15	日	
3	火	学年末考査②	16	月	球技大会
4	水	学年末考査③	17	火	
5	木		18	水	
6	金	広島平和学習参加 申し込み締切。詳細 は、別紙でご案内 しました。	19	木	給食最終日
7	土		20	金	春分の日
8	日		21	土	
9	月		22	日	
10	火	1年生は自宅学習 日です。	23	月	
11	水		24	火	
12	木		25	水	学年集会 大掃除
13	金	卒業証書授与式	26	木	修了式

4月の行事予定

7日(火) 着任式・始業式
8日(水) 進級テスト 給食開始
10日(金) 入学式
20日(月)・21日(火) 個人懇談 給食なし

変更になる場合がございます。
春休みの課題や始業式に持参するものにつきましては、修了式にお配りする「学年だより」にてお知らせします。4月の詳しい予定につきましては、始業式にお配りする「学年だより」でご確認ください

- ◆名札やネクタイ、リボンなどが整っているでしょうか。注文してから届くまでには、時間がかかります。早めの準備をお願いします。
- ◆スカートやズボンの丈が短くなっている人が増えてきました。2年生では、広島平和学習やチャレンジワークなど、校外行事が続きます。きちんとした服装や髪型で参加できるように、こちらの準備もよろしくお願いたします。

平和学習

2年生での「広島平和学習」に向けて、DVDの視聴や千羽鶴作りなど、事前学習に取り組みました。戦後80年が過ぎ、戦争を体験した方から、直接お話を伺う機会は減り続けています。映像に頼らざるを得ない学習ですが、丁寧に取り組み、2年生での研修につないでいきたいと思っています。平和への思いを込めて作る千羽鶴作りでは、折り方を知らない人がとても多く、苦戦しながら取り組みました。以下に、学習を終えての感想を紹介します。

原爆は多くの人を犠牲にし、苦しい思いにさせ、いいことは何ひとつない。とても悲しい。

DVDを見て、戦争の怖さや苦しさを改めて知ることができた。この事実を次の世代につなげていきたいと思った。

出征することは怖いはずなのに、日本のために戦いに参加しようとして、見ていてすごく辛くなった。身近な人が、どんどん戦争に行ってしまう状況は、せつないと思った。みんな精一杯生きていたのに、あの一瞬で全て壊れてしまって、原爆は本当に怖いと思った。

みんな夢をもっていたのに、戦争のせいではかなわないのは、すごく悲しいと思った。原爆で全てを失い、どれほど辛く、悲惨だったかが伝わってきた。

戦争は二度と起こしてはいけない。僕たちは、みんな、戦争を起こさない、起きないようにしなければならないということを強く感じた。

自分たちとあまり変わらない年の人が戦争に行っていた。もし、自分だったらとても恐ろしい。原爆で亡くなった人の辛さ、被爆した人の痛みや広島・長崎で起こったことを忘れないようにしたい。

本当は「戦争に行きたくない。死にたくない。」と思っているのに、余計な心配をかけたくないからと、笑顔で出征していくことを報告した場面が、せつなかった。何があるかと、命を傷つけるということは許されなかった。

私たちは、亡くなってしまった人たちのためにも、平和を願い、世の中をもっともっと良くしていくこと、その努力をしていくことが大切なのだと思う。「戦争は二度と起こさない」という言葉を、世界中の人で守っていききたい。

DVDで見た内容をきちんと覚えておいて、広島に研修に行ったときの学習に生かしたい。この話を絶対に忘れたいと思った。一日一日を大切に過ごすこと、家族に感謝すること、友達を大切にすることを心がけていきたい。

原爆は、多くの人を傷つけ、命を奪う恐ろしい兵器だ。それを使われ、生きたかった人がたくさん亡くなった。本当にかわいそうだった。この悲劇を繰り返さないために、努力していききたいと思った。

1つの爆弾で、多くの人の命が奪われてしまう。本当に残酷なものだと分かった。今、生きていることに感謝し、命を大切にしながら生きていきたい。

戦争中でも、このドラマの中の姉弟のように、夢をもち、幸せになろうと生活していた人がたくさんいた。原爆は、そんな人たちの命を一瞬で奪っていった。日本だけでなく、世界中の人にその悲惨さを知ってもらい、二度と戦争や原爆の悲劇を繰り返さないようにしてほしい。

80年前、「その現場」にいた人たちのことを思って、研修に行きたい。たくさんを学んできたと思った。

まだよく分からないことがあるから、これからもっと知っていきたい。広島で実際に学びたい気持ちが強くなってきた。DVDを見て、今がどんなに幸せか感じる事ができた。勉強ができた、友達と遊んだりできるのは、当たり前ではない。今の自分にできることを、もう少し頑張ってみようと思った。

DVをD視聴して、戦争は二度と起こしてはいけないし、原爆も二度と使ってはいけないと再確認できた。2年生での研修では、平和記念資料館や原爆ドームを、この目でしっかりと見てきたい。

咲きそうな花が黄色くふくらんで
今朝のやさしき会話のひとつ
俵 万智

